9-25 2014
平成7年11月30日第3種郵便物認可
PRINTING JOURNAL.NO.632
毎月5日・15日・25日発行

印刷ジャーナル

## 世界初

# 「水なしLED-UV」実用化に成功

## 「製造業のプライド」かけた挑戦が開花

大阪のクリエイティブ業界、印刷関連企業のための「安心の生産工場」を目指す一方、「安心のインターネットプリンター」をコンセプトとした印刷通販サイト「プリントビズ」（http://printbiz.jp）を通じて全国展開する北東工業㈱（本社／大阪市中央区上町1―19―4、東條秀樹社長）はこのほど、世界初となる「水なしLED―UV印刷」の実用化に成功し、7月18日から商業ベースでの実稼動に入っている。

### 北東工業

同社は昨年、水なし印刷技術の採用で、老朽化「J―Print（菊全判両面8色機）」を再生。いわゆる「水なし印刷技術によるリノベーション」によって印刷の品質精度や作業性向上に成功している。

事故・クレーム・ミス・ロスなどがイントラネットを介して全社で共有化されている同社では、これらを徹底的に究明する仕組みをすでに構築しており、その取り組み開始から12年間でおよそ4300件におよぶデータベースが蓄積されているという。

その中の傾向として、ブロッキングや色ムラのトラブルが目立ち、その改善が急務だった同社は、埼玉県戸田市にある㈱ウエマツ（本社／東京都豊島区南長崎3―34―13、福田浩志社長）の工場視察で、両面機の機構に起因する欠点を克服していた水なし技術に着目。富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ、東レ、桜井グラフィックシステムズ、都インキ、光文堂といった関連機資材メーカーとプロジェクトチームを結成し、2台の「J―Print」の「水なし化」を、なんと2ヵ月足らずで立ち上げた。その結果、ブロッキングや色ムラのトラブルが皆無になった他、立ち上がりの早さが功を奏し、過去最高の受注量を記録した今年3月も難なく乗り越えている。

この「水なし印刷技術によるリノベーション」という成功体験を引っ提げ、一昨年の秋に導入した桜井グラフィックシステムズのLED―UV乾燥装置付き菊半裁4色機「オリバー466SD」の水なし化に着手したのが昨年5月。「リノベーション」と同じメンバーで構成されたプロジェクトは、2ヵ月に1回のペースでトライアンドエラーを繰り返し、1年2ヵ月の歳月を費やして実用化に漕ぎ着けた。

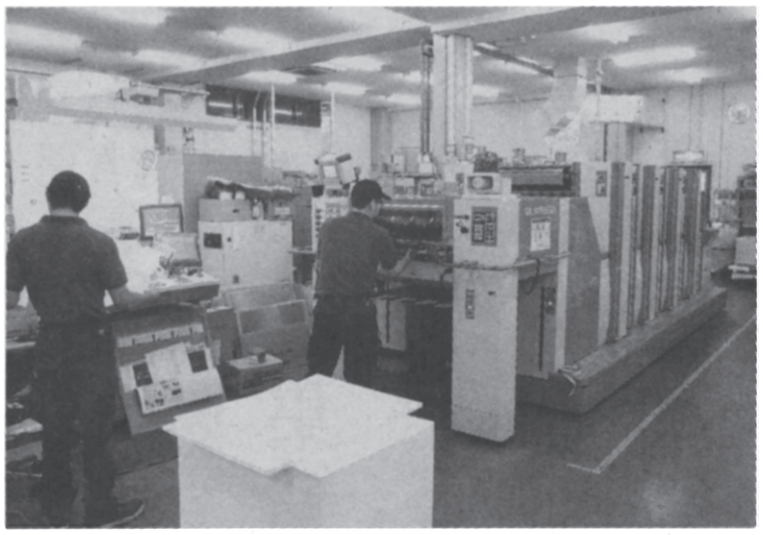
この新鋭機の立ち上げには、当時17歳の新人だった稲永禎浩氏が起用され、今回の世界初の快挙を成し遂げたオペレータもこの稲永氏。「経験ではなく教育で人を育てる会社にしたい」という東條社長の思いがここにある。

まさに「ゼロからのスタート」だった水なしLED―UV印刷への挑戦。稲永氏は、「汚れとの戦いだった」と当時を振り返る。「汚れを抑えるとインキが付かないということの繰り返し。成功のポイントは、インキとブランケット、その仕立ての組み合わせ」と説明。また、水なしLED―UVについて「汚れない、色ムラがない、当然のことながらUVなので ブロッキングが起こらない。良いこと尽くしだ」と語る。

さらに、水なし化によって主力マシンとのカラーマッチングが容易になったこともメリットのひとつ。印刷の不安定要素である「水」を排除したことによる品質の安定が色合わせにも大きく寄与している。なお、同社ではジャパンカラーの3つの認証をすべて取得。徹底した品質管理を水平展開するための標準語・物差しとして機能させている。

今回の挑戦について、同社の東條社長は「製造業としての誇りを全社で共有できたことは大きな財産となった」と語っている。

製造業としての誇りを全社で共有



実稼働に入った水なしLED-UV仕様の菊半裁4色機「オリバー466SD」

弱冠19歳で世界初の快挙を成し遂げた稲永禎浩氏

【安心のインターネットプリンター】
PrintBiz®
今がチャンス!!
新規会員登録をすると
もれなくすぐに使えるポイント 1,000円分
＋
印刷ジャーナルをご覧の皆さんだけに 500円分
クーポンコード pjl0905
ご利用期間 9月末日まで
クーポンプレゼント!
プリントビズ 検索
Powered by 北東工業株式会社